

# 大沢産業

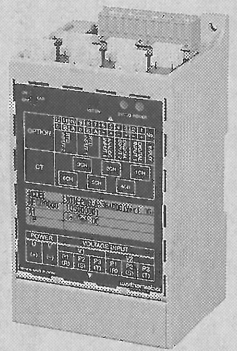
## 当別に菜園付きエコAP建設

アパート賃貸業の大沢産業(本社・当別)は、当別町内で菜園付きエコアパート「空

を建設している。100%道産木材を用い、各戸にペレットストーブを設置するなど環境に配慮していることが特長で、2014年2月の完成、4月のオープンを目指している。

建設地は白樺町60。規模はW造、2階、延べ250平方メートル、4戸で構成する。4戸ともメソネットタイプの2DKで、1戸当たりの面積は約62平方メートル。

道産材やペレットストーブに加え、地中に埋設した管を通じて夏も冬も外気を一定温度にして屋内に取り込む「自然と生活の環境に配慮した新しい共同住宅



計測でき、ビルや工

小型エネルギーギーク計測器のWTM-PW

### リョービの家庭用高圧洗浄機

リョービは、機械の発音音を低減し、耐久性を向上させた家庭用高圧洗浄機「AJP-2100 GQ」写真を29日に発売する。水冷式モーターを採用し、従来機に比べて体感音(実際に耳で感じる音)を約50%低減した。

6・5リットル。15リットルの長い高圧ホースを綺麗に巻き取るホースリールや移動に便利な伸縮ハンドル、振動の少ないゴム車輪など使いやすい機能もそろえる。

専用の自吸キットを付けることで、T/S出来形検査できる「T/S出来形検査

## 全て道産木材で

## ペレットストーブなども導入

スチューブ、林地残材や間伐材を利用した厚さ200ミリの断熱材「ウッドファイバー」など環境に配慮した設備や素材を採用。

構造体である柱や梁を二重化するエキスパンション界壁により、共同住宅の課題である音の振動を伝わりにくくしたほか、共同住宅には珍しい1戸当たり約20平方メートルの菜園を備え、ゆとりある生活空間を実現する。

設計監理はヒオプラス西條デザイン(本社・札幌)施工は武部建設(同・岩見沢)と、道産材活用や環境への取り組み

みで実績ある業者を選定し、9月に着工した。完成後は、住民の了解を得て、14、15年の冬にセンサーなどを設置。道工大寒地環境エネルギーシステム研究所の協力で、ペレットストーブの性能評価と室内環境性能を実測する予定だ。

大沢俊信社長は無垢(むく)な木材で、仕上げ材などにも天然素材を使用しているとして「安全安心な建物で、保育園も近く、菜園もあるため、子どもがいる家族や退職後の夫婦などが入居してくれば」と期待している。

今後の展望については「来年からの検証を踏まえながら、2棟目の建設も考えていきたい」と話している。

福井コンビュータ(本社・福井県坂井市)は、情報化施工で作成する「S(トータルステーション)出来形のXMLデータを検査時に素早く確認できる「T/S出来形検査

# 7%増

### 10月

セメント協会が発表した需給実績によると、10月の道内セメント販売量は25万4000トンで、同月比7%増えた。同月製品と生コン向

必要別のうち生コンは3%増の17万7000トン、セメント製